

できることから始めよう！
みんなで達成  **SDGs**
 Vol.6

貧困や不平等、気候変動などの課題に対し、「誰一人取り残さない」持続可能でより良い社会の実現に向けて、国連サミットで採択された世界共通の目標が「SDGs」です。SDGsには17の目標があります。

区では、区民の皆さんと協働し、経済・社会・環境の3つの側面からSDGsの達成をめざし取り組んでいます。このコラムでは17の目標ごとにその取り組みの一部を紹介していきます。

【担当課】 環境課 ☎03 - 5654 - 8227



KATSU.SDGs



目標10 人や国の不平等をなくそう

葛飾区には区民全体の4.7%にあたる約22,000人の外国人が住んでおり、全国でも11番目に多い自治体です。互いの文化・習慣を理解しあい、外国人住民にも暮らしやすく、また、地域社会の構成員としてともに生きていくための多文化共生のまちづくりを進めています。

区の取り組み

英語・中国語で気軽に相談できる生活相談窓口の設置をはじめ、ごみの出し方・防災などの生活情報を多言語でお知らせしている他、区役所の窓口や保育園・学校などには携帯型翻訳機を配置しています。また、区内のボランティア団体と協力して、外国人住民が日本語を学ぶ機会の充実を図る他、日本人住民には「やさしい日本語」の普及を進めています。



▲ボランティア日本語教室の様子

私ができること

- ▶外国人住民とも日頃からあいさつや会話をして、コミュニケーションを図る
- ▶外国人にも理解しやすい「やさしい日本語」を使うようにする



目標11 住み続けられるまちづくりを

多くの人が集まる都市は、さまざまな文化・経済活動の拠点となり、私たちに便利で快適な暮らしをもたらします。都市での快適な暮らしを維持するためには、土地や資源への負担に配慮しながら、災害対策や交通機関へのアクセス確保などを進めていくことが大切です。

区の取り組み

区では、地域の特性を踏まえながら、良好な市街地を形成しつつ利便性の高い交通環境を整備し、災害に強く、いつまでも安全・安心で快適かつ文化的に暮らせるまちづくりを進めています。



▲新宿6丁目地区のまちづくり

私ができること

- ▶住んでいる街について、その魅力や、どうなったらより住みやすいか考える
- ▶ローリングストック(日常生活で消費しながら備蓄すること)を実践する